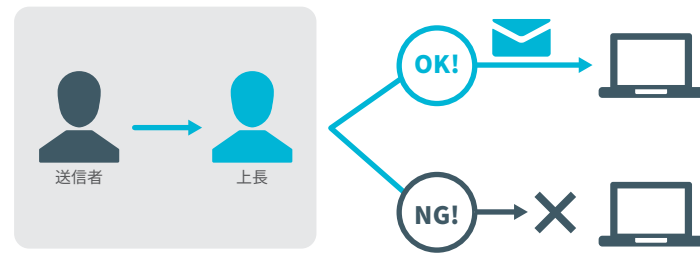


## クリプト便の特長的な機能

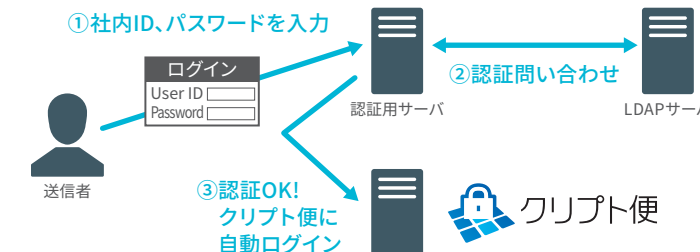
### 承認機能

①上長の承認後、ファイルを送信する「事前承認機能」と、②ファイル送信と同時に上長に確認メールを送る「事後承認機能」の2パターンをご用意。組織ごとに異なる業務ポリシーに応じた設定に対応します。



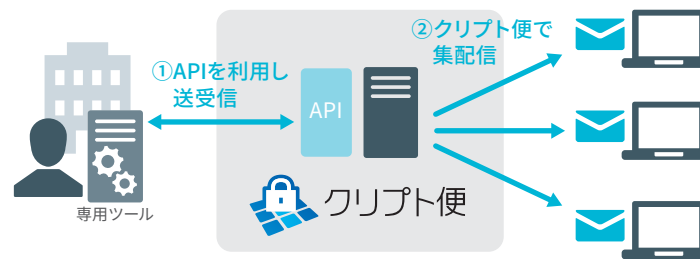
### シングルサインオン対応

認証サーバ (Active Directory や OpenLDAP) のアカウントと、クリプト便のアカウントをセキュアに連携。認証用サーバを導入している企業様なら、クリプト便のID・パスワードの画面入力は不要です。



### 専用ツールによるシステム連携

専用ツールを自社の業務システムなどに組み込み、システムからの自動配信や大量ドキュメントの同報 / 宛先別配送などの用途に利用できます。



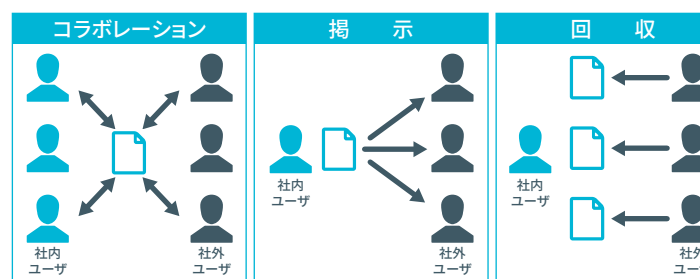
### システム監査の強化

ファイルの送受信ログはもちろん、送信したファイルの原本も保管することで、監査にお役立ていただけます。さらに、管理者が操作した内容も記録できるため、管理者の不適切な利用を牽制することができます。



### ファイル共有

複数のユーザが互いにファイルを登録・更新することが可能。「コラボレーション」、「掲示」、「回収」の3種類の共有方法が使用でき業務フローに合わせた柔軟な運用が可能です。



# NRI SECURE

セキュアファイル交換サービス



情報セキュリティ会社が提供する  
安全・安心のファイル交換サービス

お問い合わせ

[info@nri-secure.co.jp](mailto:info@nri-secure.co.jp) ☎ 03-6706-0500 受付時間 9:00-17:00 月曜日～金曜日(祝日・当社休業日を除く)

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル  
[www.nri-secure.co.jp](http://www.nri-secure.co.jp)

※NRI、NRIロゴ、NRI SecureTechnologies、NRIセキュアテクノロジーズ、クリプト便、クリプト便ロゴは、株式会社野村総合研究所の商標または登録商標です。  
※本カタログに記載の会社名・商品名・ロゴマーク等は各社の日本および他国における商標または登録商標です。  
※本カタログに記載の内容は予告なしに変更することがあります。

9213-0065-01-1907

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

# 情報セキュリティ会社が提供する 安全・安心のファイル交換サービス

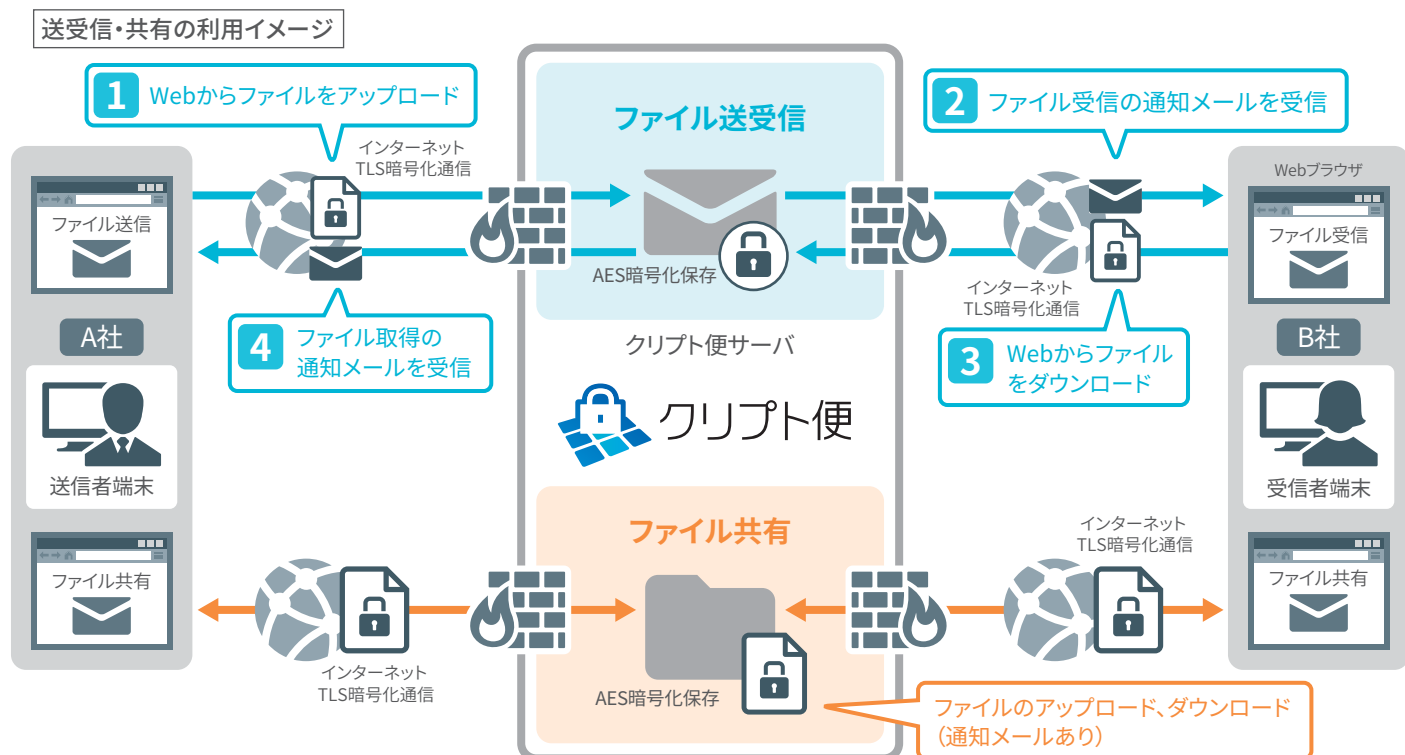
## 重要データの受け渡しに潜むリスク

写真や図版を含む大容量ファイルや個人情報などの重要情報を社外とやり取りする業務が日常的になっています。しかしメール添付やUSBメモリなどを利用したファイル交換には、誤送信やウイルス感染、第三者による盗聴といったセキュリティリスクが潜んでいます。IT統制の観点からも、ビジネスで利用する重要書類はセキュアに受け渡しを行う環境が必要です。

- RISK 1** **メールリスク**
  - 大容量ファイルの送信・受信制限
  - 宛先間違いによる誤送信
  - 盗聴、なりすましなどによる情報漏洩
- RISK 2** **無料のファイル交換サービス利用(シャドーITによるリスク)**
  - あいまいなセキュリティ保証
  - 社内ポリシーによる利用制限
  - 送信容量の制限
  - ログの未取得
- RISK 3** **メディア使用のリスク**
  - 紛失のリスク
  - 受け渡しにかかる時間とコスト
  - USBを介したウイルスへの感染

## クリプト便の概要

- ✓ 堅牢なセキュリティ対策を施した「クリプト便サーバ」を経由し、ファイル交換を行うクラウドサービスです。
- ✓ Webブラウザを利用するため、新たなシステムの構築は不要です。
- ✓ 日本語、英語、中国語のメニュー画面を用意。海外企業とのファイル交換もスムーズに行えます。



## クリプト便のセキュリティ

### 情報セキュリティのNRIセキュアだからご提供できる高度なセキュリティ

- ネットワークセキュリティ**
  - NRIセキュアのファイアウォールネットワークセンター(FNC)で24時間365日の運用

FNCの特長

  - 多重化されたネットワーク
  - WAFによる不正侵入検知/攻撃検知
  - ルータ/Firewallのアクセス権限の厳重設定
  - データセンター内の入退館管理/データ持ち出し管理
- 暗号化によるセキュリティ**
  - 送受信経路はTLSにより暗号化
  - お預かりファイルはAES暗号化して保管
- アプリケーションによるセキュリティ**
  - 登録した宛先のみを送信先にする制限機能あり
  - ファイルのアップロード時とダウンロード時の2回のウイルスチェック
  - ID/パスワード管理機能
- 運用・設備によるセキュリティ**
  - 外部の第三者によるセキュリティ監査を定期的実施
  - お客様による監査も対応可能
  - ティア4相当のデータセンターを使用



第三者機関「アイ・エス・レーティング」による情報セキュリティ格付けにて国内最高レベルAAAの評価を受けています。

NRIセキュアはISO IEC 27001を全社で取得しています。(国内事業所に限る)

## クリプト便のご利用形態

### クリプト便のご利用形態には3つのパターンがあります

- CASE 1** **ファイル送受信**  
 メールアドレス宛の送信はもちろん、送信者・受信者ともにIDを保有してのやり取りもできるので、誤送信を含むセキュリティリスクの軽減がはかれます。  
**例** 代理店との契約事務、特許事務所とのドキュメント交換、子会社との経理情報の授受
- CASE 2** **ファイル共有**  
 複数ユーザとファイルの共有ができます。ファイル送信とは異なり、保存期限を無期限にすることやお互いに編集を行うことが可能です。  
**例** 関連会社と画像データの共有、グループ会社に業務マニュアルを掲示
- CASE 3** **システム連携**  
 クリプト便の専用ツールを利用して、自社システムに組み込むことにより、ファイルの送受信の自動化がはかれます。  
**例** レポートや帳票の出力・自動送信、業務報告書を定期的に受信し格納